

## 平成24年春の叙勲受章者



箴島三郎さん  
(中古賀)

### 旭日双光章

箴島さんは、昭和62年4月から大川市議会議員を4期16年務め、多年にわたり地方自治の進展に尽力されました。

非核三原則とは、核兵器について「持たず、作らず、持ち込ませず」という3つの原則を指し、日本政府の国是（国全体が正しいと認める一国の政治上の方針）として1967年以降の歴代内閣によつて堅持され、国際社会の中でもよく知られているものです。委員からは、イランや北朝鮮をはじめ、核を中心に軍事情勢は不安定の中にある。核兵器の恐ろしさは理解しているが、法制化までするのは米国の核の傘のもとにある抑止力をも放棄するものであり、今の時期の提案はいかなるものであ

あるかなどの意見が出ました。（本案は、賛成少数で否決されました。）

### 文教厚生委員会

付託された案件はいずれも提案どおり可決されました

○住民基本台帳法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例が整理されました

本案は外国人登録法が廃止され、住民基本台帳法の一部を改正する法律等が24年7月9日に施行されることに伴い、大川市印鑑条例、大川市手数料条例及び大川市敬老祝金条例についても必要な改正を行うものです。これまで外国人は外国人登録法により管理していましたが、今後は住民基本台帳に日

本人と同様に記載するものです。

○福岡県後期高齢者医療広域連合規約が変更されました

本案は、外国人登録法の廃止による住民基本台帳法の一部改正に伴い、福岡県後期高齢者医療広域連合に対し、構成市町村が負担する共通経費の人口割に係る規定を改めるため、福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関し、議会の議決を求めるものです。

### 建設委員会

付託された案件はいずれも提案どおり可決されました

○市道路線の廃止及び認定

今回は、廃止4路線と認定2路線です。まず、小保団地集会所南

## 人事案件

6月11日の本会議において、次の方を推せんすることに同意しました。

◎人権擁護委員候補者

吉川 優美代（大野島）



建設委員会による市道廃止・認定にかかる現場確認（写真は6月18日 新田地区）

側に位置する「小保住宅2号線」の廃止は、この市道区域が教育委員会が計画中の学校給食センターの敷地に組み込まれるためです。次に、幡保交差点角の閑家具ビルの北側に位置する「宮ノ前1号線」の廃止は、道路として利用実態はなく、敷地の一部として使用中で、地権者から払下げの申請があつてゐるためです。

次に、先日完成した新田入江樋管北側に位置する「前開7号線」は住宅への進入道路で、「前開新開線」は新田漁港の物揚げ場に通じる堤防道路です。樋管の改修工事に伴いそれぞれ終点を変更する必要があり、一度廃止し改めて認定を行うものです。